

旧塗膜・プラスチック用密着プライマー
驚くほどの密着力

*Under
Primer*

アンダープライマー

ラクーダシリーズ
驚くほどの研磨性と柔軟性

RACUDA
BUMPER PUTTY

ラクーダ バンパーパテ

 **イサム塗料株式会社**

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL :048 (444) 0136 FAX :048 (444) 0138
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82 TEL :052 (502) 0136 FAX :052 (502) 0174
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL :06 (6308) 1363 FAX :06 (6308) 1348
福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL :092 (611) 1360 FAX :092 (623) 8430
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL :022 (206) 6136 FAX :022 (208) 5136
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL :077 (562) 1360 FAX :077 (562) 1364
札幌 TEL :011 (823) 1360 広島 TEL :082 (291) 1234

イサム塗料は
チャレンジ25キャンペーンに参加しています。

チャレンジ
25

<http://www.isamu.co.jp>
自動車補修用塗料の総合サイト  <http://haigo.jp>

カタログNo. AA -032 -12 -05 05 -70E

Isamu RACUDA Series
www.isamu.co.jp

Isamu

バンパー用ポリエステル樹脂パテ RACUDAバンパーパテ

特 長

1. 研磨性、ヘラ付け性が良好です。
2. プライマーなしで、PPバンパーにパテ付け可能です。
(但し、近年再生バンパー等付着性の低いものもありますので、別途アンダープライマー塗布後にご使用する事をお勧めします。)
3. 低収縮性に優れ、パテ付け後のひずみが発生しにくい設計です。
4. 柔軟性に優れています。



使用方法

調合方法：主剤：パステルエローペースト＝100：2～3%（重量比）※
※中間パテペーストNEW（ブラウン/エロー）も2～3%混合量で使用可能です。

 乾燥時間	10℃	20℃	30℃	強制乾燥 60℃
ペースト量	3%	2%	2%	2%
可使時間	8～12分	5～8分	2～4分	—
研磨可能時間	40分以上	30分以上	20分以上	10分以上

旧塗膜・プラスチック用密着プライマー アンダープライマー

特 長

1. 各種金属・プラスチック素材、PPバンパー、新車焼付け塗膜、2液ウレタン塗膜に塗装することで、上塗り塗料の密着力を向上させます。
2. ノンサンディングで上塗り塗装が可能なため、作業効率が向上します。
3. 1液既調合タイプなので、そのまま使用することが可能です。
4. グリーンに着色しているため、塗装膜をより視覚的に判断できます。
5. 危険物分類は、第四類第二石油類です。



使用方法

脱脂
(素地に適した脱脂剤で被塗面の油分・水分・汚れを除去)

塗装回数 1～2回
(ストレーナーでろ過後、全体が濡れて塗膜ができる程度に塗装)

セッティング(塗布面のべたつきがなくなるまでエアブロー)	10℃	20℃	30℃
	15～20分	10～15分	5～10分

上塗り塗装
上塗り可能時間：7日以内
(ただし、ゴミ・ホコリ付着を考慮し、24時間以内の上塗り塗装を推奨いたします。)

■ 適合上塗り塗料

アクリルベース、アクリスDRY、ミラノ2KM、ミラノ2Kコモ、AU21、ハイアート

《 使用上の注意 》

- ① 使用する前に良く攪拌し、均一にしてからご使用ください。
- ② アンダープライマーの厚塗りは避けてください。
厚塗りすると密着不良やチヂミなどのトラブルにつながります。
- ③ 低温時(5℃以下)は、密着力を発揮するまでに時間が掛かります。5℃以下では30分以上のセッティングを取るか、10℃以上に加熱乾燥させてください。
- ④ 旧塗膜の状況によっては、被塗物のサンディングが必要となる場合もあります。

■ 各種素材との密着性

素材（無研磨）	推奨下地
新車焼付け塗膜	○
2液ウレタン塗膜	○
電着パーツ	× ※
防錆鋼板	× ※
冷間圧延鋼板（SPCC）	○
アルミニウム	○
アルマイト処理板	○
ABS	○
FRP	× ※
ポリカーボネート	○
硬質ウレタン	○
PPバンパー	○

※電着パーツ、防錆鋼板及びFRP素材に対しての密着力はありますが長期耐久性において時間経過とともにトラブルを起こす可能性がありますので、2液ウレタンサーフェーサーを推奨します。

驚くほどの研磨性と密着力!! “2つの力で補修効率さらにUP”

再生バンパー補修工程



使用にあたってのご注意

A. 作業上に注意点

1. 塗料・ミストを皮膚や粘膜に付着させない
●作業着・手袋・マスクを装着し、皮膚や粘膜を保護してください。
●保護メガネを必ずかけてください。目に飛沫が入った時は、すぐに大量の水で洗い流し、直ちに専門医の手当を受けてください。
2. 皮膚に触れた場合の炎症
塗料・ミストが直接皮膚に触れると、赤くはれるなどの炎症を起こす場合があります。

3. 一度中毒症状になると再発しやすい

一度中毒・炎症を起こしたりすると、過敏になり再発しやすくなる傾向があるので注意してください。気管支炎になりやすいなど呼吸器系が敏感な人や、既症のある人、皮膚カブレのしやすい人、アレルギー質の人は、作業には従事しないでください。

B. 取扱いに際して

硬化剤:燃えやすいペースト状固体であり、また、有機溶剤中毒の恐れがありますので、使用時以外では必ずふたをしめてください。